

(3) 立体横断施設に設けるエレベーター

整備基準		図面及び立体横断施設の名称又は番号（記号）	設計内容	判定
必要に応じて次の構造のエレベーターを設けること。			(エレベーター) ・ 有 ・ 無	
エレベーター（籠）の構造	内のり幅1.5m以上		(内のり幅) m	
	内のり奥行き1.5m以上		(内のり奥行き) m	
	車椅子の転回に支障のない平面形状		(平面形状)	
	停止予定場所及び現在位置の表示装置の設置		(設置の有無) ・ 有 ・ 無	
	到着場所及び戸の閉鎖を知らせる音声装置の設置		(設置の有無) ・ 有 ・ 無	
	籠の出入口が複数ある場合、停止階ごとの開閉する出入口を見やすい方法で表示		(表示の有無) ・ 有 ・ 無	
	籠の出入口が複数ある場合、開閉する出入口を知らせる音声装置を設置		(設置の有無) ・ 有 ・ 無	
	非常事態を知らせる自動放送装置を設置		(設置の有無) ・ 有 ・ 無	
	戸の開閉状態を確認できる鏡を設置		(設置の有無) ・ 有 ・ 無	
	出入口に近接する籠内の部分は、籠の床材と異なる材質の床材を敷設		平面図に敷設箇所を記入し、使用する床材のカタログ等を添付してください。	
	出入口に、利用者を感知し、戸の閉鎖を自動的に制止できる装置を設置		(設置の有無) ・ 有 ・ 無	
	左右両面の側板に車椅子使用者が利用しやすいインターホンの設置		(設置の有無) ・ 有 ・ 無	
	左右両面及び正面の側板に手すりを設置		(手すり) ・ 有 ・ 無	
	籠及び昇降路の出入口の内のり幅90cm以上		(内のり幅) cm	
	車椅子使用者が利用しやすい制御装置の設置（左右両面の側板）		(設置の有無) ・ 有 ・ 無	
	視覚障害者が利用しやすい制御装置の設置（点字による表示）		(点字表示) ・ 有 ・ 無	
エレベーター（乗降ロビー）の構造	車椅子使用者が利用しやすい制御装置の設置		(設置の有無) ・ 有 ・ 無	
	視覚障害者が利用しやすい制御装置の設置（点字による表示）		(点字表示) ・ 有 ・ 無	
	幅及び奥行きが内のり1.8m以上の回転スペースの設置		(幅) 内のり m (奥行き) 内のり m	

(注意) 1 記入方法

- (1) 「図面及び立体横断施設の名称又は番号（記号）」及び「設計内容」の欄に必要な事項を記入してください。
- (2) 「判定」の欄には、整備基準に適合する場合には「○」を、適合しない場合には「×」を、該当する事項がない場合には「／」をそれぞれ記入してください。

2 用語の説明

「立体横断施設」とは、立体横断橋及び地下横断歩道をいいます。

3 整備基準の説明

視覚障害者が利用しやすい制御装置は、車椅子使用者が利用しやすい制御装置とは別のものとします。